

エールを送る!

IGLで働くひと Interview

園内のチームワークを大切に、思いやりを持って人とかかわる

いしはら しんじ
保育教諭・正職員 **石原 伸二**さん
2014年入職 サムエル広島こどもの園で勤務。



お仕事の内容を教えてください

現在は、3・4・5歳児担任として正職で働いています。

日頃から大切にしていることはありますか

園庭にはなつめ木やヤマモモなど四季折々に実がなり、その度に背の高い私の出番がやってきます。脚立を使って木の高い所まで登り、力いっぱい木を揺らし、パラパラと音を立てて実が落ちると子どもたちは歓声とともにひっしになり実を拾います。また、砂場の砂をたくさん集めて子どもたちと高い砂山を作ったり、頭から水をかぶって子どもたちと一緒に「きもちいい」と涼んだり、常に子どもとともにどんなこともどんなときもおもいきり楽しんでいきます。子どもたちの「たのしかった」の笑顔が保育の活力となっています。

IGLで働いてどんなことを学びましたか

長年幼児クラスを担当していて学んだことは、子どもたち一人ひとりが思っていること、考えていることをありのまま表現し、言語化することの大切さです。そのために子どもに問いかけ、会話をし、一人ひとりの気持ちをしっかりと聞く。そして、子どもと私がパートナーになること。常にこのことを意識して子どもたちと関わっています。

普段接している職員の皆さんへメッセージをお願いします

職場の雰囲気の良いさは本当に誇れると思います。一緒に保育のことを語り、同じ思いで保育ができるこの園が私は大好きです。職員の皆さん、そして日々関わる子どもたちからたくさんのことを学び、吸収し、私自身日々成長できることにも喜びを感じています。これからも子どもたちの幸せを願い、保護者の皆さんを応援しながら、保育に励みたいと思います。

後輩(同僚)からのエール!

温かい笑顔と人柄で、先輩・後輩関係なく話しやすい雰囲気を作ってくださっています。悩んだ時には親身になって話を聞いてくださったり、他の先生方も巻き込んでみんなで考え、意見を出し合うことで、様々な方法が見つかったり、「子どもにとって何が大切か」を考えるきっかけをくださる素敵な先輩です。(同僚:山際 静さん)



卒園生からのエール!

先生の温かさを受け継いで福祉の道へ

広島サムエル幼稚園
1978年卒園
なかたじゅんや
中田 潤也さん
障害者支援施設 施設長



当時、クラスのお友達と昼食をとる時、「アーメン」と言ってから食べていたのですが、お調子者の私が悪ふざけをして、その直後に大声で「ソーメン、冷ソーメン!!」と叫ぶと皆が大笑いしてくれて楽しかったことを覚えています。担任の先生も私には手を焼いておられたのではないのでしょうか。

これからもサムエルが全ての子どもに対して、明るく温かい育ちの場でありまよう、祈っております。



右から4人目が当時の潤也さん

乳幼児保育・教育事業 Topics 5月~8月

花の日・こどもの日

こども園では、ご家庭から花を持ち寄り、お部屋やホールでお話を聞いたり、讃美歌を歌ったり、神さまにお祈りしています。



「幼児さんびかII」より



地域交流として...

持ち寄ったお花は、子どもたちが思い思いにアレンジメントして、日ごろお世話になっている地域の方へ感謝の気持ちを込めてとどけています。

身近な方へ...

おいしい給食を作る調理員、お掃除をする用務員、園バスの運転手、など、園で働く人たちへありがとうの気持ちを。そして、おうちの方やお友だちには、だいすき!な気持ちを花束にして届けます。

花の日・こどもの日を通して...

いろんな花があるように、私たちみんな一人ひとり違う良さがあり、かけがえのない大切な存在です。

神さまに花のように人の心を和ませるように育ててくださいと子どもと一緒に祈り、今まで守られて大きくなることができたことに感謝の気持ちをもちながら、礼拝をまもります。

子どもたち一人ひとりが神さまに愛され花のように、すくすくと育つことを祈っています。



花の日訪問

近くの交番の方へお花を届けました



花の日とは



1856年、アメリカにある第一ユニバーサリスト協会の牧師が、子どもたちを神にささげる日として、6月の第二日曜日に子ども中心の特別礼拝を行ったのが「花の日礼拝」の始まりです。

1868年、アメリカのメソジスト教会はこの日をさらに、「こどもの日」として守ることに定め、1870年、マサチューセッツ州の牧師が「シャロンのバラの日」と名づけて花と子ども中心の礼拝がささげられました。

この季節は一年で最も多くの花が咲くことから、花を持ち寄って飾り、子どもたちが神様に守られて育ってきたことに感謝して「花の日・こどもの日」として礼拝が行われるようになりました。

サムエル園長先生リレーコラム

心を育む



サムエル西条こどもの園
松村ひとみ園長

幼いころに出会った大好きな絵本。思い浮かぶのは、綺麗な絵、主人公のキャラクター、ドキドキワクワク感、新しい発見や知ることの楽しさ、あ〜良かったの結末やほっこり感など。読んでいる私たちがいつの間にか絵本の主人公と同じ世界に誘われていきます。

お家の方に抱かれて、肩を寄せ合って一緒に絵本を楽しむその温もり、優しい声や笑い声...お子さんにもお家の方にも心地良く楽しいひと時となることでしょう! お子さんと一緒に絵本の世界を楽しんでみませんか。お子さんのお家の方の大好きな絵本を見つけましょう!



園児募集について

サムエル各園に入園をご希望される方は各園のホームページよりお問い合わせください。



こども園総合TOP

..... 入園説明会迫る!

- サムエル未来
- サムエル信愛
- サムエル薬師が丘
- サムエル美鈴が丘